

JMRC 東京ラリー一部会 2026 年 総会 & 運営委員会 議事録

開催日 : 2026 年 2 月 13 日(金)19:00~20:15

場所 : パークホームズ門前仲町 集会室

参加者 : 6 名、敬称略(クラブ)

宮城部会長(TR-8)、榊田副部会長(サテラス)、大塚、渡辺(TR-8)、桑原(スフィア)、事務局高梨(RSCG)、

<議決権の成立>

東京ラリー一部会登録 11 クラブ中、出席 4 クラブ、委任 5 クラブにより、過半数に達し、議決権成立とした。

議題:<総会>

- ① 2025 年度事業報告、および会計報告
- ② 2025 年度役員人事
- ③ 2026 年度事業計画、および予算案
- ④ JMRC 関東への役員派遣について
- ⑤ その他

<運営委員会>

- ① JAF 主催「ラリー競技役員 & オフィシャル講習会」開講
- ② JMRC 加入促進

議事内容:

<総会> 別紙資料参照

① 2025 年度事業および会計報告

高梨より 2025 年度の活動報告が行われ、本会で承認された。

会計 大塚より 2025 年度決算報告が行われ、本会で承認された。

② 2025 年度役員人事

部会長:宮城孝仁以下、副会長:後藤茂行、榊田健一 会計:安田真也、大塚清吾、事務局:高梨晃臣

監事:黒田彰が留任する事を決定した。

③ 2026 年度事業計画および予算案

宮城部会長より 2026 年度の活動計画が発表され、本会で承認された。

会計 大塚より 2026 年度予算案が提出され、本会で承認された。

④ JMRC 関東ラリー一部会への役員派遣

役員1名:西井、運営委員2名:宮城、榊田、部会長推薦:安田、桑原

以上で 2026 年 総会を終了した。

<運営委員会>

① 3/22 開講 JAF 主催「ラリー競技役員 & オフィシャル講習会」

参加者も含めた、トラブル時の事例検討も行う非常に有効なセミナーであるので各クラブ内で告知し、参加されたい。

② JMRC 加入促進

東京の未加入クラブの JMRC 加入促進を図りたいが JMRC に加入する事のメリットを説明し、理解頂く必要がある。

以上

作成:事務局 高梨

2025年JAF関東地域クラブ協議会東京支部ラリー部会 事業報告

1. 競技会への主催協力

◎世界ラリー選手権	11月 6～ 9日	T M S C		愛知、岐阜
◎全日本ラリー選手権	6月 6～ 8日	J A C & M O S C O		群馬
	10月17～19日	M C S C		岐阜
◎東日本ラリー選手権	10月25日	T R - 8	長野戦併設	長野
◎群馬ラリー選手権	6月21～22日	M S C C		群馬
	9月13～14日	Play Stage		群馬
◎関東デイルアリーシリーズ	7月20日	M S C C		福島
◎TGRラリーチャレンジ	4月19～20日		茅野	長野
	5月10～11日		富士山すその	静岡
	6月28～29日	T A G	渋川伊香保	群馬
◎その他	2月 7～ 9日	M O S C O	孀恋	群馬
	3月 8日	H O T S T A F F	南房総	千葉

2. セミナー

◎B級ライセンス講習会&ラリー体験会

12月6日(土) 関東自動車大学校

午前：B級ライセンス講習会 18名受講 3名聴講

午後：ラリー体験会 12台参加 24名参加

JAF関東本部の方々も視察され、ライセンス申請にご協力いただいた。

3. オフィシャル派遣

クラブごとに個別が来ていたオフィシャル依頼に関して、東京部会を窓口と依頼先を一本化。これにより、東京ラリー部会の加盟クラブ全てに依頼が行くようになり依頼先クラブの偏りがなくなり、また依頼先主催者の負担も減らすことが出来た。
次年度以降も改善しながら継続して行う。

4. その他

- 役員会・運営委員会等の開催
- J M R C 関東ラリー部会に部会長(西井氏)、運営委員(宮城氏、榊田氏)、監査(高梨氏)計4人の派遣
- J M R C 東京支部 運営委員(榊田氏、渡辺氏)の派遣

以 上

令和7年度(2025)決算報告書

(自令和7年1月1日 ~ 至令和7年12月31日)

JAF関東地域クラブ協議会

東京支部ラリー部会

収支計算書

支出の部		収入の部	
科目	金額	科目	金額
ラリーセミナー(体験会)	115,000	部会補助金	100,000
ラリーセミナー(上級救命)	0	ラリーセミナー参加収入	24,000
ラリーセミナー(Bライ)	38,900	Bライ講習会参加収入	25,500
HP管理費	5,000	救命講習会参加収入	0
慶弔費	0	雑収入	5,000
会場費	0	受取利息	343
zoom使用料	23,375		
formzu使用料	6,900		
振込手数料	0		
(小計)	189,175		
収支差額	-34,332		
(合計)	154,843	(合計)	154,843

貸借対照表 (令和7年12月31日現在)

科目	金額	科目	金額
現金	49,500	前期繰越収支差額	372,370
		未払金	189,175
普通預金	477,713		
		収支差額	-34,332
(合計)	527,213	(合計)	527,213

次期繰越収支差額 338,038 円

預金内訳
三菱UFJ銀行 巣鴨支店 普通預金 477,713 円

上記の通り相違ありません。

令和 8年 1月 8日 部会長 宮城 孝仁

令和 8年 1月 日 監事 黒田彰

2026年JAF関東地域クラブ協議会東京支部ラリー部会 事業計画

1. 競技会への主催協力（日程順）

- ◎FIAインターナショナルラリー、東日本ラリーシリーズ第1戦
『Rally of TSUMAGOI 2026』
1月30日～2月2日 MOSCO 群馬
- ◎群馬ラリーシリーズ第2戦『MSCCラリー in MIKABO 2026』
4月18日 MSCC 群馬
- ◎世界ラリー選手権Rd.7『フォーラムエイト・ラリージャパン2026』
5月28日～31日 TMSC 愛知・岐阜
- ◎全日本ラリーシリーズ第7戦
9月25日～27日 MSCC 岐阜
- ◎全日本ラリーシリーズ第8戦
『第53回M.C.S.C.ラリーハイランドマスターズ2026 supported by KYB』
10月16日～18日 M.C.S.C. 岐阜
- ◎JAF東日本ラリーシリーズ、東日本ラリーシリーズ第6戦
『第45回 八子ヶ峰ラリー 2026』
10月24日 TR-8 長野
- ◎全日本ラリーシリーズ第9戦『MONTRE 2026』
11月20日～22日 MOSCO 群馬

2. セミナー

- ◎オフィシャル体験会、セミナー
ラリーファンの拡大、オフィシャル養成のための施策。
東京所属主催のMSCC、TR-8で実施を検討
- ◎SSラリー体験会
関東工大で実施予定。Bライ講習会、実技も含め開催
ラリージャパンとの連携も含め実施

3. 上級救命講習会

マンネリ化もあり、またLSOとの棲み分けも含め、実施について再検討

4. その他

- JMRCへの加入促進事業への協力
- 役員会・運営委員会等の開催
- JMRC関東ラリー部会に役員(西井氏)、運営委員(宮城氏、榎田氏)
計3人の派遣
- JMRC東京支部 運営委員(榎田氏、渡辺氏)の派遣

以上

令和8年度(2026)運営費予算

J A F 関東地域クラブ協議会
東京支部ラリー部会

科目	令和7年度予算	令和7年度実績	令和8年度予算	備考
部会補助金	100,000	100,000	100,000	
受取利息	60	343	200	
セミナー収入	40,000	24,000	40,000	
ライセンス講習会	20,000	25,500	20,000	
救命講習会	30,000	0	30,000	
雑収入	0	5,000	0	
(収入小計)	190,060	154,843	190,200	
ラリーセミナー事業費	80,000	115,000	80,000	
ライセンス講習会事業費	30,000	38,900	30,000	
救命講習会事業費	40,000	0	40,000	
慶弔費	5,000	0	5,000	
旅費交通費	5,000	0	5,000	
通信費(zoom)	30,000	23,375	24,000	
会議費	2,000	0	2,000	
会場費	2,000	0	2,000	
印刷費	2,000	0	2,000	
雑費	2,000	0	2,000	
振込料	1,540	0	1,540	
HP管理費	5,000	5,000	5,000	
クラウド使用料	0	6,900	6,900	
(支出小計)	204,540	189,175	205,440	
収支差額	-14,480	-34,332	-15,240	
前期収支差額繰越金	372,370	372,370	338,038	
収支差額	-14,480	-34,332	-15,240	
次期繰越収支差額	357,890	338,038	322,798	